



◆市民参加型 市政づくり ◆

市民連合会報

発行所

鹿児島市議会
〒892-0816
TEL・FAX099-224-7353
mail:shimin@kagoshimashigikai.com鹿児島市議会議員
さんたんぞの
三反園 輝男
議会報告

令和四年第三回定例会終了

令和4年第3回鹿児島市議会定例会は9月7日から10月3日まで開催されました。提案された31議案の内、令和3年度決算議案15件を除く16議案を原案どおり可決・同意して終了しました。我が会派から合原ちひろ議員が代表質疑を行いました。主な議案は以下のとおりです。

また、令和3年度の決算議案は決算特別委員会を設置し、我が会派からは三反園輝男議員が委員となり、11月4日から審査を行います。

一般会計を補正

歳入歳出それぞれ88億5123万3千円を追加し、総額を2854億1143万3千円としました。

組織を整備

待機児童解消に向けて、待機児童対策の体制を強化するため、「待機児童緊急対策室」を設置しました。

子育て世帯応援

食費等の物価高騰等に直面する子育て世帯を支援するとともに、子どもの健やかな成長を応援するため、給付金を支給します。

予算額：11億2637万4千円

省エネエネルギー性能の高い家電購入世帯に助成

原油価格の高騰に伴い値上がりする光熱費の負担軽減のため、省エネエネルギー性能の高い家電購入世帯に対して助成します。

予算額：430万円

3歳未満児受入れを拡大

利用待機児童の多い3歳未満児の受け入れ拡大のために、保育士等を増員する保育所に対し、人件費等を助成します。

予算額：1336万5千円

促進するため、「潜在保育士就職奨励金」「県外保育士就職奨励金」「保育士等確保情報発信」に取組みます。

予算額：827万7千円

心をつなぐ訪問給食事業「ゆうあい訪問給食事業に係る経費を増額

物価高騰の影響に直面する配食事業者に対し、食材調達や配送に係る経費について増額します。

宿泊キャンペーン事業を実施

冬季のオフシーズンにおける観光需要喚起を図る宿泊キャンペーンを実施します。

期間：12月～2月

クーポン額面5000円、
(プレミア額3000円、
自己負担額2000円)

移住奨励金を増額

本市への移住世帯が当初見込みのため、移住奨励金を増額します。

予算額：50世帯から47世帯増の見込み

推奨の方々

福留隆二氏

小吹真紀氏

本田春久氏

竹林さち枝氏

田中弘子氏

保育士等保育人材確保を促進

保育士等、保育人材の確保を

感染防止対策を徹底して実施

愛のふれあい会食事業を再開

本年度の愛のふれあい会食事業を再開します。

できるよう、利用団体に対して、感染対策用品の支給や実施基準の周知を行うほか、コロナ禍での物価高騰の影響する配食事業者に対し、食材調達に係る経費について増額し再開します。再開時期は感染状況や県の感染対策の動向等も十分見極めたうえで、慎重に検討します。

路線バス等運行維持支援を実施

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び物価高騰等により深刻な打撃を受けている公共交通機関である路線バス・タクシー事業者に対し、補助金を交付し、(路線バス等の運行維持を図ります。支援内容：バス5万台・タクシー1・5万台/台)

/台・タクシー1・5万台/台)

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対し、1世帯当たり5万円を給付します。

(1) 家計急変世帯
・給付額：5万円
・給付対象世帯
・住民税非課税世帯

(2) 家計急変世帯
・給付額：5万円
・給付スケジュール
11月上旬 受付
11月下旬 給付開始

人権擁護員を推薦

鹿児島市人権擁護委員35人の内、任期満了を迎える8人の候補者について、法務大臣に推薦しました。

推薦の方々
福留隆二氏
河野圭子氏
新納剛史氏
竹ノ内尚子氏
田中弘子氏

主な質疑

問 本市財政の将来負担比率の改善への取組と今後の見通しは。

答 市債残高等に充当可能な財源の増加などで改善している。これまでも、複数の要因により年度間の増減があるが、今後も、一般財源の確保や市債借入額の抑制に努め、将来負担の健全性を保ち、世代間の公平性を維持してまいります。

問 ヤングケアラーに対する今後の取組に関する市長の思いは。

答 家族のケアをしている子どもたちが、子どもの権利を奪われることなく、子どもらしく生きていくことが必要であると考えております。県の実態調査の結果も踏まえる中で、関係機関と連携を図りながら、必要な対応を行つてまいります。

問 不妊治療の保険適用となつた内容は。

答 令和4年4月から新たに医療保険が適用された不妊治療は、タイミング法や人工授精などの一般不妊治療と体外受精や顕微授精などの生殖補助医療となつており、対象者は、法律上または事実上の夫婦で、治療開始時において、女性の年齢が43歳未満であることとされています。

問 鹿児島市子どもの未来応援条例(仮称)の周知・定着に向けた考え方。

答 条例制定(令和5年度予定)後は、市民のひろば等による広報のほか、大人だけでなく、子どもたちの目に触れやすく、理解しやすいような周知広報に努め、条例の内容の定着を図つてまいります。

問 新型コロナウイルス感染症対策関連の補正予算の公表への取り組みは。

答 補正予算においても、公表を検討してまいります。

問 男性トイレへのサニタリー施設への設置はどうか。

答 ボックスは鹿児島市役所本庁舎や支所だけでなく、他の公共施設へも設置してはどうか。

問 男性トイレへのサニタリーボックスの設置については、前立腺がん等の患者の増加に伴い、その必要性が認識されていることから、未設置の施設についてまでは、施設管理者に設置を促してまいります。

問 ⑦その他マンションの管理の適正化の推進に関し必要な事項

答 ①マンションの管理の適正化に関する目標
②マンションの管理の状況を把握するため講ずる措置に関する事項
③マンションの管理の適正化の推進を図るための施策に関する事項
④管理組合によるマンションの管理の適正化に関する指針に関する事項
⑤マンションの管理の適正化に関する啓発及び知識の普及に関する事項

問 ⑥計画期間

答 令和4年12月～推進計画素案作成、パブリックコメント

問 今後のスケジュール

答 令和5年3月～推進計画策定

・介護や障害分野における
・通所系や訪問系の事業所
・医療機関、小学校、幼稚園、保育所等
・鹿児島市マンション管理適正化
推進計画(仮称)の制定
マニションの管理水準の維持向上を図るため、「マンション管理適正化推進計画」を策定します。

配布次期…10月

意見書

・入所系の高齢者施設、
障害者施設

・地方財政の充実・強化を求める
意見書

いつでもお気軽にご連絡ください。

☆鹿児島市議会市民連合議員団☆

〒892-0816 鹿児島市山下町11番1号

TEL・FAX 099-224-7353 内線4061・4062・4063

mail:shimin@kagoshimashigikai.com

